

UNIRITA

Magazine

ユニリタマガジン

12

2018

特集

見どころ満載!

第36回 UNIRITA ユーザシンポジウム

製品&サービス最新トピック

LMIS on cloud活用例
RPAにITサービスマネジメントツールが
必要な理由

システム管理者の会

伝えてみませんか?
感謝の気持ち

パートナー様ご紹介 株式会社CMC Solutions

原理原則で利益を生み出す!
生産管理・販売管理システムと
社内システムとの連携による基盤づくり

ユニリタ
イメージキャラクター
ホラン千秋



見どころ満載!

第36回 UNIRITA ユーザシンポジウム

UNIRITA ユーザ会は、さまざまな業種、さまざまなIT環境のメンバが集まる人脈形成の場であり、技術力向上をテーマに1年を通じた研究会活動を行っています。

今年度のユーザ会活動の総決算として、UNIRITA ユーザシンポジウムを3月に福岡にて開催します。

今回も研究グループの成果発表をはじめ、パネルディスカッション、ユーザ様の生の声による事例発表、講演会やマネジメント層向けセッションを予定しています。また、多くのパートナー様によるブースの展示も予定しており、見どころ満載のイベントとなっています。

その他、さまざまな企画をご用意しておりますので、ぜひご参加ください。



開催期間

2019年3月7日(木)～9日(土) 2泊3日
3月7日(木) 13:00～(受付開始11:00)

会場

ヒルトン福岡シーホーク
〒810-8650 福岡県福岡市中央区地行浜2-2-3

参加費 (アーリーバード割引料金)

ユーザ会会員	48,000円/名
ユーザ会非会員	70,000円/名

※参加費の詳細につきましてはUNIRITA ユーザ会ホームページをご覧ください。



福岡のおすすめ情報

今回で3回目の福岡開催となる第36回UNIRITA ユーザシンポジウム。

見どころはイベントプログラムだけではなく、イベント終了後に足を運びたい福岡の観光スポットやグルメスポットを紹介します。

▶ 観光スポット

ヤフオクドーム

今季の日本シリーズで日本一に輝いた福岡ソフトバンクホークスの本拠地です。ヤフオクドームは、野球だけでなく、コンサート、展示会などさまざまなイベントに使える多目的ドーム。開閉式屋根のドームならではのイベントを、年間を通して楽しむことができます。UNIRITA ユーザシンポジウム会場のすぐ隣にありますので、ぜひ足を運んでみてください。



太宰府天満宮

学問の神、菅原道真を祀る多くの方が訪れる観光スポットです。3月上旬は梅の開花時期ですので梅の名所としても有名な太宰府天満宮に立ち寄りてみてはいかがでしょうか。太宰府名物「梅ヶ枝餅」もぜひお召し上がりください。



福岡城

黒田官兵衛ゆかりの地としても知られる福岡城。福岡城跡における当時の姿をCGなどのデジタル技術を用いてタブレット端末の中に再現し、タブレット端末を手に、ボランティアガイドによる案内とともに史跡内を散策するバーチャルツアーも開催されています。



参加者の声

毎年、参加者から以下のようなお声をたくさんいただいています。IT課題の解決のヒントから、異業種交流の場として意義のあるイベントだと評価していただいています。ご興味のある方は、ぜひご参加ください。

さまざまな業種の方と交流でき、本当に有意義な場でした。
多数の企業が参加されており、参加者同士の情報交換が盛んに行われていることに驚きました。

異業種交流として有効だと思う。
若い人にはリーダーや発表者という機会が得られるので、成長のよい機会だと感じる。

毎回、さまざまなテーマに取り組み、大いに参考にさせていただいています。
今後も共通の課題の解決に向けて活動されることを期待します。

研究発表を拝見し、研究会に参加された方々が年間を通じた活動による研究成果を発表し達成感を得ている姿に感動しました。



◆グルメスポット<中州>

割烹よし田

名物「鯛茶」をはじめ、「呼子のイカ」「佐賀の関サバ」など、九州各地の美味しい素材を提供している老舗割烹料理店です。
魚料理だけでなく、唐揚げなども絶品です。締めは「鯛茶漬け」をぜひお召し上がりください。



金田家

中州博多座近くに2017年4月にオープンしたラーメン屋さん。実は福岡県行橋市に本店を構える超有名店で、ロンドンや香港にも出店しているほど。濃厚ながら比較的臭みの少ないスープにリピーター続出です。



KENZO Cafe (ケンゾーカフェ)

川端商店街近くにあるKENZO Cafeはラーメン屋らしからぬ名前ですが、焼ラーメンの有名店です。
店内は少々狭いですが、味は間違いないのでとんこつラーメンに飽きたという方はぜひチャレンジしてみてください。



ユーザ会ホームページにてお申し込み受付中!

URL: <http://36symposium.uniritauser.jp/>



LMIS on cloud活用例 RPAにITサービスマネジメントツールが必要な理由

最近流行りのRPA。しかし、RPAはすべてを解決してくれる万能な道具ではありません。一度構築すれば、後の面倒は一切見なくてよいというものでもありません。「ITサービスマネジメント」の視点こそが、RPAを活かすための最も重要なファクターです。

【空前のRPAブームが到来

現在、RPA (Robotic Process Automation) がブームの様相を呈しています。このような状況下においては、得てして「手段」が「目的化」してしまい、本質が見失われがちです。RPAはITツールにもかかわらず、IT部門発ではなく経営層からの要請によって取り組んでいる企業も多いのではないのでしょうか？

このようにRPA構築が迷走してしまう危険をはらんでいる今こそ、IT部門はITの専門家として、経営層、事業部門の期待に応えるチャンスです。

今回は、RPAを利用する上での運用課題と、その課題を解決するためのユニタのITサービスマネジメントツール「LMIS on cloud」をご紹介します。

※RPAに関するユニタグループの取り組みについては、UNIRITA マガジン10月号に掲載した記事「今更聞けない、RPAの本質とは？」も、ぜひお読みください。
https://www.unirita.co.jp/knowledge/magazine/mg-1810_4-5.html

【RPAの運用に必要なプロセス

RPAの要望受付・各種問い合わせ

RPAを提供するベンダーは「RPAは誰でも作れます!」と紹介していますが、実際にはある程度のITリテラシーを要求されます。結果として、RPA導入のためには専門のチームが必要となり、業務部門からの要望を受け付け、管理する窓口が必要となります。また、RPAの障害発生時に対応を受け付ける窓口も必要です。

構成管理・変更管理の実施

RPAの導入後、連携先のシステムに対する変更によりRPA自体が停止し、業務への影響が発生する可能性があります。このような事態を防止

するためにはRPAと関連するシステムの構成管理をきちんと実施し、変更にもともなう影響を把握し、業務への影響を抑える必要があります。

評価・改善

RPAは導入することが目的ではありません。事業部門はどの業務を自動化することでどれくらい効率化するかを試算し、IT部門は事業部門からの要求をどれほど自動化し、安定してRPAを提供できたのかを計測する必要があります。これらの情報を可視化、分析することで、効果の出ているサービスと出していないサービスを把握できます。この結果に基づき、サービスごとに改善や廃止といった対応を図ることで、企業でのRPA活用を推進します。

【RPA運用の課題をITサービスマネジメントツール「LMIS on cloud」で解決

ITILに準拠したプロセスを実現

「LMIS on cloud」はヘルプデスク/サービスデスク機能を中心としたITサービス全体を適切に管理するクラウドサービスです。ヘルプデスク/サービスデスクで使う「インシデント管理」を始め、「変更管理」「リリース管理」「構成管理」などのプロセスを管理できます。

関連情報エクスプローラ

それぞれの管理プロセスを個別で管理するだけでなく、複数のプロセスに渡る関連性をビジュアルで俯瞰的に把握する機能「関連情報エクスプローラ」を提供しています。

RPAを「ソフトウェア」、対象となる業務システムを「サービス」として登録し、それぞれの関連性を一つの画面で把握できます。

また、RPAに関連する変更作業・リリース作業の関係性を可視化することも可能です。

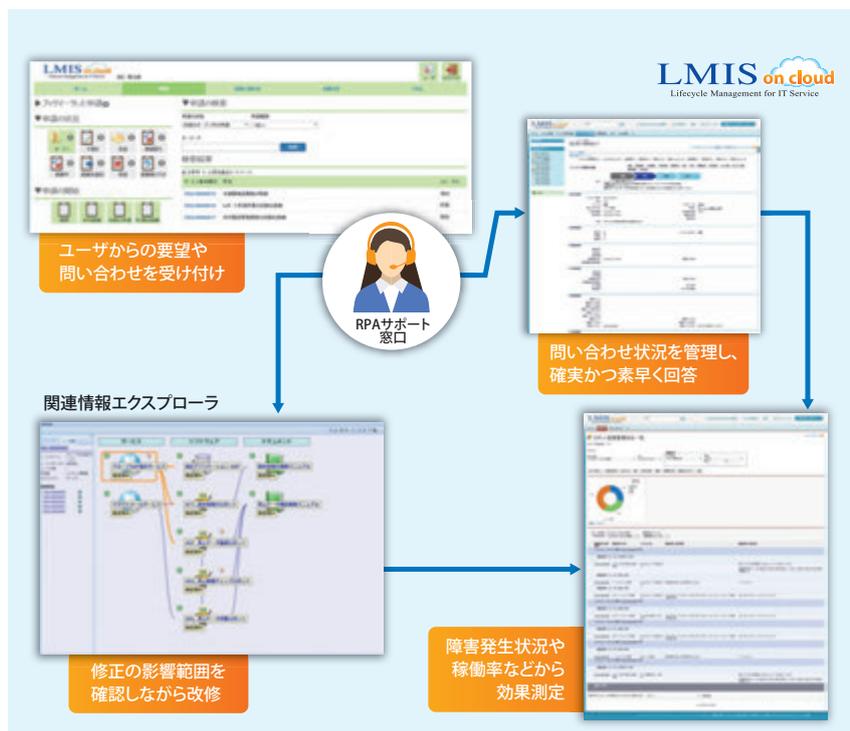
情報の可視化

「LMIS on cloud」はSalesforce基盤でサービスを提供しており、そのレポート機能・ダッシュボード機能を利用することが可能です。RPAの障害発生状況を把握したり、その稼働率を計算することにより、RPA導入の効果測定をすることも可能です。

ユニタグループではRPA構築に関するコンサルティングから各種ソリューションまで、幅広いサービスをご提供しています。

お気軽にご相談ください。

<https://www.unirita.co.jp/solution/sfs-servicemanagement/rpamanagement.html>



「LMIS on cloud」によるRPA管理のイメージ

担当者紹介



ビジネスイノベーション事業本部
ITサービスマネジメント部
澤田 大輔

感謝の気持ちを表す行動は、相手のやる気を引き出し、お互いが気づきの力や感性を磨くことにつながります。システム管理者アワードに応募して、皆さまで感謝の気持ちを伝える活動を広めていきましょう。



システム管理者アワードとは?

「システム管理者アワード」は“システム管理者への表彰や感謝の気持ちを伝える活動”を取り上げて、当会から情報発信を行い活動の輪を広げていく取り組みです。システム管理者の会の理念に共感して活動を実践している組織を対象に、情報を募集しています。いただいた情報は、ポータルサイトで紹介したり、イベントで表彰を行ったりしていきます。

どのような活動がありますか?

1回目となるシステム管理者アワードの活動紹介では以下の3社を取り上げ、毎年7月に開催している恒例の「システム管理者感謝の日イベント」で表彰いたしました。

株式会社 SOMPOシステムズ	IT部門の現場メンバーへの感謝と高い改善成果をあげた方へ敬意を表する表彰制度をセットにしたHQS(High Quality System-Service)活動を実施	改善活動を表彰
NTTコムウェア株式会社	四半期ごとに感謝の気持ちを伝えるサンクスデーを設定し、社員の地道な努力や改善に対して、感謝状を贈る活動を実施	記念日とお祝い
株式会社 プラネット	社内LANをリプレースした際にお世話になった、株式会社エクシオテック様にカレーをプレゼントする活動を実施	お仕事に感謝

※ 今回表彰した3社には、賞状と記念盾、副賞としてカレーをお渡ししています。

どのように参加すればよいですか?

皆さまの会社でもシステム管理者アワードの活動に取り組んでみませんか?

ご参加は、システム管理者の会事務局で受け付けております。ポータルサイトよりご連絡ください。「開催のきっかけが欲しい」「他社の活動状況や、運営で苦労している部分を知りたい」など、ご質問やご相談がございましたら、まずはお気軽にお問い合わせください。

以下の流れで、活動を紹介していきます。皆さまのご参加をお待ちしております。

- 1 事務局へお問い合わせ
- 2 事務局より活動の取材/インタビュー
- 3 システム管理者の会ポータルサイトに記事を掲載
- 4 「システム管理者感謝の日イベント」で表彰

システム管理者の会ポータルサイトで、皆さまの活動を毎月紹介していきます。取材のお礼にカレーを用意しております。

見る知る学ぶ? → 参加する!

<https://www.sysadmingroup.jp/sysadmins-award/>



おつかり様です。
この活動が、いずれは業界全体を取り巻くものとなるよう推進していくでござるよ。

データ総研、
ユニリタ
共催セミナー

「見える化」がExcel問題を解決する Excel業務改善セミナー

参加
無料

スプレッドシートを予算申請や顧客情報、財務管理などの社内業務からデータ連携・EDIなどの企業間業務で利用している企業は非常に多く存在します。またスプレッドシートは、データの入出力・集計・レポート作成・データ分析・ファイル自体をデータ交換用として使用するなど、企業に深く浸透しています。

その反面、「システム管理基準 追補版(財務報告に係るIT統制ガイド)」では【IT統制の観点で問題(スプレッドシート)の指摘】が公表され、社内においてもスプレッドシートを利用した業務の属人化・ブラックボックス化が弊害となり業務改善や効率化が進まないと言う課題を抱えている企業が多いのも事実です。

本セミナーではExcel業務の問題から、対応のアプローチ、改善事例、さらにRPAを適用して大幅な効率化・コスト削減をした事例を解説させていただきます。

興味のある方は、ぜひご参加ください。

開催日 : 2018年12月13日(木)
時間 : 14:00 ~ 16:00 (13:30受付開始)
費用 : 無料
会場 : 株式会社データ総研 セミナールーム
東京都中央区日本橋人形町3-3-6
ユニゾ人形町ファーストビル5F

セミナーの詳細やお申し込みはこちら

<https://jp.drinet.co.jp/seminar/excel>



パートナー様
ご紹介

原理原則で利益を生み出す!

生産管理・販売管理システムと社内システムとの連携による基盤づくり

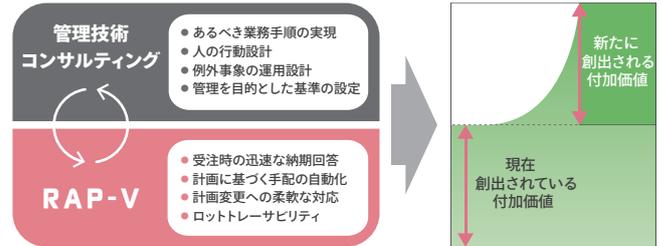
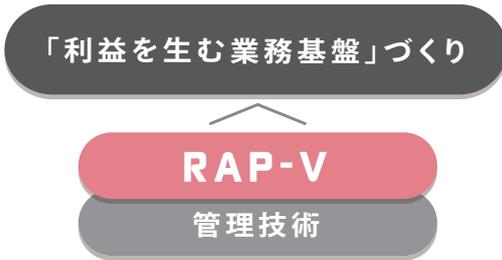
生産管理・販売管理パッケージ「RAP-V(ラップバイ)」は、生産管理コンサルタントがつくった「儲かる工場へ変える」パッケージです。コンサルティングとシステム導入を組み合わせ、付加価値の増大に貢献します。

「RAP-V」と各社内システムとの連携には、ETLツールである「Waha! Transformer」を利用し、円滑なデータ連携を実現します。

株式会社 CMC Solutions (以下、当社) が開発した「RAP-V」は、業務ごとの原理原則に基づいた正しい方法・手順を定める「管理技術」の考え方をベースに生まれたパッケージです。

コンサルティングとシステム導入を組み合わせることにより、付加価値を増大

付加価値=利益、顧客貢献(納期遵守、納期迅速回答)



RAP-Vの特長

QUALITY 1 部門横断的な情報連携

- 販売から生産まで一気通貫な統合処理が可能です
 - 外部連携(財務会計・原価計算システムなど)を活用させることにより、入力工数削減やデータ信頼性の向上を実現します
- 事務管理コスト削減
作業効率化

QUALITY 2 生産計画変更柔軟対応

- 生産計画と連動した資材計画を自動化します(製造指図、購買手配、外注手配)
 - 生産計画の変更に伴う、各種手配の自動変更にも対応します
- 生産性向上
作業効率化

QUALITY 3 在庫管理コストを削減

- ロット別、倉庫・エリア別に入出庫管理が可能です
 - 現在庫・有効在庫・理論在庫による自動発注手配と発注点管理による在庫の適正化を実現します
- 在庫精度向上
在庫管理コスト削減

QUALITY 4 製造ロットのトレーサビリティ

- 使用部材・完成品・出荷ロット番号を実績入力時に関連づけることが可能です
 - 出荷履歴照会により、迅速なロット遡及を実現します
- 信頼性の向上
取引拡大

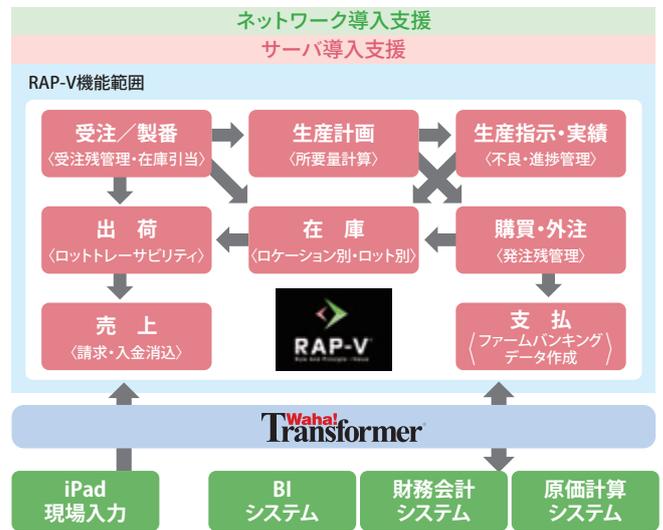
QUALITY 5 見込生産および個別受注生産のハイブリッド対応

- 見込生産ではBOM(部品表)により手配の自動化が可能です
 - 個別受注生産では、設計承認されたBOMから順次手配の自動化を実現します
- 適切な生産手配
作業効率化
納期短縮

提案範囲

システムを導入するにあたって重要となるのがマスタの棚卸と外部連携です。「Waha! Transformer」を利用することで素早く・柔軟に既存システムとの連携が行えるようになります。

また、パッケージの導入だけでなくサーバ導入からネットワークまで一気通貫にてお客様への提案・導入を行っております。ご興味ございましたら、お気軽に下記のお問い合わせ先までお声がけください。



株式会社CMC Solutions
愛知県名古屋市中区錦二丁目3番4号 名古屋錦フロントタワー7F
営業部 ビジネスデザイン営業室 担当窓口: 林 幹夫
TEL: 052-222-0838 メール: sales_kanri@cmc-solutions.co.jp

※詳細は で検索!
生産管理システムの導入に必須の「8つの考え方」をご参照できます。



株式会社ユニリタ www.unirita.co.jp

本社 〒108-6029 東京都港区港南2-15-1 品川インターシティA棟 TEL 03-5463-6383
名古屋事業所 〒451-0045 名古屋市西区名駅3-9-37 合人社名駅3ビル(旧48KTビル) TEL 052-561-6808

ユニリタグループ 株式会社アスペックス / 株式会社ビーティス / 株式会社データ総研
備実必(上海)軟件科技有限公司 / 株式会社ビーエスピーソリューションズ
株式会社ユニ・トランド / 株式会社ユニリタプラス / 株式会社無限